



ゆめほたる 「環境読書感想文コンクール2024」 募集要項

国崎クリーンセンター「ゆめほたる」では、読書を通して環境問題や自然環境に関心をもってもらう啓発事業（活動）として、読書感想文コンクールを実施しています。テーマは“地球の環境問題”です。“地球温暖化”“生物多様性”“里山”“海ごみ問題”“食品ロス”“ごみ問題”など、本を読んで感じたことを書いて応募してください。あなたの読書から、地球をまもる心のエネルギーが湧きあがります。そのエネルギーを育む場が、「ゆめほたる」です。「ゆめほたる」は、今年もみなさんの読書を応援しています。

すいしょう【推奨図書】

◆小学生中学年の部（3・4年生）

あんず ゆき	アゲイン（フレーベル館文学の森）
朽木祥，高橋和枝	ねこもおでかけ（講談社）
澤口たまみ	いろんな いきもの かぞくのかたち（福音館の科学シリーズ）
吉野万理子，川上和生	100年見つめてきました（講談社）
滝沢秀一	すごいゴミのはなし（GAKKEN）
朝岡幸彦	こども環境学（新星出版社）
富山和子	森は生きている（講談社 青い鳥文庫）

◆小学生高学年の部（5・6年生）

畠 佐代子	すぐそこに、カヤネズミ：身近にくらす野生動物を守る方法（くもん出版）
小手鞠い	サステナブル・ビーチ（さ・え・ら書房）
井出留美	捨てられる食べものたち（旬報社）
西岡真由美	やさしくわかる食品ロス～（技術評論社）
長谷川敦	ようこそ！ 富士山測候所へ——日本のてっぺんで科学の最前線に挑む（旬報社）
松丸 奨	給食が教えてくれたこと：「最高の献立」を作る、ぼくは学校栄養士（くもん出版）
荒木健太郎	空のふしぎがすべてわかる！ すごすぎる天気の本鑑（KADOKAWA）
堀米薫	林業少年（新日本出版社）
山極寿一	ゴリラ本鑑（文溪堂）

◆中学生の部

根本歩美	森を守るのは誰か フィリピンの参加型森林政策と地域社会（新泉社）
ジャン・ジオノ	木を植えた人（こぐま社）
石井明男・眞田明子	クリーンダッカ・プロジェクト ゴミ問題への取り組みがもたらした社会変容の記録（佐伯印刷）
石川拓治	奇跡のリンゴー「絶対不可能」を覆した農家 木村秋則の記録（幻冬舎文庫）
黒川裕子	ケモノたちがはしる道（静山社）





岡田 知弘 13歳から考えるまちづくり (かもがわ出版)
 ウィリアム・カムクワンバ,ブライアン・ミラー 風をつかまえた少年(文塾春秋)

◆高校生の部

- 多田 満 レイチェル・カーソンはこう考えた(筑摩書房)
- 仲村和代・藤田さつき 大量廃棄社会 アパレルとコンビニの不都合な真実(光文社)
- 白井信雄・栗島英明 持続可能な発展に向けた地域からのトランジション(環境新聞社)
- 養老孟司・岸 由二 環境を知るとはどういうことか 流域思考のすすめ (PHPサイエンス・ワールド新書)
- 竹本和彦 環境政策論講義 SDGs達成に向けて(東京大学出版会)
- レイチェル・カーソン 沈黙の春(新潮文庫)
- トム ミッチェル 人生を変えてくれたペンギン(ハーパーコリンズ・ジャパン)
- 濱野京子 金曜日のあたしたち(静山社)
- 太田ゆか 私の職場はサバンナです!(河出書房新社)

*その他、環境問題に関して記載された本、ご自分で環境に関して考えさせられたという本を読んでいただいて、ご応募いただいても結構です。

応募方法

作品	1人1作品、自筆、未発表のものに限ります。(※活字印刷不可、日本語で書かれた作品) 本を読んで感じたこと、地球の環境問題に対するの思いを作文にしてください。
原稿用紙	400字詰め 原稿用紙 縦書き。紙の大きさは指定なし。 小学3~4年生の部 2枚程度(400~1000文字程度) 小学5~6年生の部 3枚程度(800~1200文字程度) 中学生の部 4枚程度(1000~1800文字程度) 高校生の部 5枚程度(1600~2200文字程度)
原稿用紙1枚目に記入	① 読んだ本の題名 ② 読書感想文のタイトル ③ 学年 ④ 氏名
個人での応募	必要事項を記入した応募票(個人用)を原稿用紙1枚目の右肩に貼付。
学校・クラスでの応募	必要事項を記入した応募票(学校・クラス向)を封筒の表に貼付。 *各作品への応募票の貼付は必要ありません。*応募者氏名を学校でお控えください。
送付	郵送・ファクス・電子メール いずれも可 ※応募作品は返却しません。あらかじめ複写をとっておいてください。 ※応募用紙に記入された個人情報は本コンクールの審査作業のみで使用し、それ以外では使用しません。





1. 応募資格 日本全国の小学3年生～高校3年生
2. 提出期間 2024年8月1日(木)～9月23日(月・休)(※期間内必着)
3. 提出先 〒666-0103 兵庫県川西市国崎字小路13番地
国崎クリーンセンター啓発施設 読書感想文コンクール係
電話:072-735-7282 メール:<https://www.kunisakicc.jp/contact/>
4. 審査方法 入賞作品は、次の審査委員が審査し決定します。(敬称略)

審査委員長 小手鞠るい (小説家)



1956年岡山県備前市生まれ。同志社大学法学部卒業。大学時代から京都で暮らし、その後インド、東京を経て、1992年からニューヨーク州ウッドストック在住。一般文芸、児童書ともに著書多数。サンリオ「詩とメルヘン賞」、「海燕」新入文学賞、島清恋愛文学賞、ポローニャ国際児童図書賞、小学館児童出版文化賞などを受賞。主な児童書の近著として『母の国、父の国』『あなたの国では』(さ・え・ら書房)、『空と星と風の歌』(童心社)、『窓』『庭』『鳥』(小学館)、『川滝少年のスケッチブック』(講談社)など。

副委員長 あんず ゆき (児童文学作家)



広島市に生まれ、4歳から大阪市で育つ。神戸大学卒業。公募をきっかけに、想像もしていなかった児童文学の世界へ。「やんちゃ子グマがやってきた!」「ホスピタルクラウン・Kちゃんが行く」は、第56、57回青少年読書感想文全国コンクール小学校中学年の部の課題図書。自然や環境への思いから描いた作品に「土手をかけおろしよう!」「モンキードッグの挑戦」などがある。

審査委員 白井信雄 (武蔵野大学 教授)



大阪大学工学部環境工学科卒業。大阪大学大学院環境工学専攻修了。博士(工学)。技術士(環境部門)、専門社会調査士。民間シンクタンク勤務、法政大学サステナビリティ研究所教授、山陽学園大学地域マネジメント学部教授を経て、2022年4月より現職。専門は持続可能な地域づくり、環境政策論、サステナビリティ学。



花嶋温子 (大阪産業大学 准教授)

東京生まれ。福岡市育ち。大阪大学大学院工学研究科博士前期課程修了。現在は大阪産業大学 デザイン工学部環境理工学科准教授。専門は廃棄物計画。環境省3R推進マイスター、兵庫県環境審議会特別委員、なにわエコ会議会長、天神祭ごみゼロ大作戦実行委員長。





5. 結果発表

2024年11月下旬頃 ゆめほたる HP にて掲載

入賞者には次の賞を贈ります。(※入賞該当作品がない場合もあります)

- (1) 最優秀賞 各部門より1名ずつ / 賞品 図書券(各5千円)
- (2) ゆめほたる賞 各部門より1名ずつ / 賞品 図書券(各3千円)
※国崎クリーンセンターの地域(兵庫県川西市、猪名川町、大阪府豊能町、能勢町)に在住・在校の方の中から選出します。
- (3) 15周年記念 審査員特別賞 数名 / 賞品 図書券(各3千円)
- (4) 入選 各部門より数名 / 賞品 図書券(各500円)

※上記受賞者名と学校名および入選作品は、後日、ゆめほたるホームページに掲載します。

【 お問合せ先 】

〒666-0103

兵庫県川西市国崎字小路13番地

国崎クリーンセンター啓発施設

TEL 072-735-7282 FAX 072-735-7283

メールアドレス <https://www.kunisakicc.jp/contact/>

